



有限会社オールウェイズセンキ SDGs宣言

当社は、「基本原点をよく理解して、それぞれの役割を自覚して、常に意識を高めて、何事にも妥協せずに取り組む。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年2月2日

有限会社オールウェイズセンキ

代表取締役 菊地 和彦



重点項目(ターゲット2030)

便利で豊かな生活の実現

製造から販売まで一貫した品質管理体制を通じて、皆様へ安全・安心な商品・サービスの提供に努め、皆様の便利で豊かな生活の実現に貢献します。

【主な取り組み】

品質管理基準の設定(本部)、本部からのお客様意見の情報提供、店舗責任者会議での本部方針・お客様意見等の共有、栄養食品等の取扱い



環境への配慮

本部方針を遵守し、温室効果ガス削減、プラスチック対策、食品ロス削減に取り組み、これからも『ファミマecoビジョン2050』の達成に貢献します。

【主な取り組み】

CO2削減目標の設定(本部)、照明のLED化、値引き販売や予約販売による食品ロス削減、環境配慮型素材の使用推進(サラダ全品環境配慮型容器化・コーヒーマドラーの木製化等)



働きがいのある職場づくり・人づくり

『ファミリーマート人権方針』のもと、ステークホルダーの皆様の人権に配慮し、人や地域に寄り添える人材の育成に努めるとともに、すべての従業員が、健康で安心して働ける職場づくりに取り組みます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、社外相談員の配置、残業時間の削減、柔軟なシフト対応、各種研修への参加、本部認定の資格取得の促進、資格取得状況に応じた人事評価



地域社会の活性化へ貢献

地域に密着したコンビニエンスストアとして、ステークホルダーの皆様とのつながりを大切に、人や地域に寄り添いながら、地域社会の活性化に貢献できる企業を目指します。

【主な取り組み】

地産地消への取り組み、地元中学生の職場体験学習の受入れ、イベント案内ポスターの店舗での掲示及び配布、非常食の販売体制の整備、地域団体の会合への参加、地域行事への積極参加



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。